

課題1 安全で安心なまちづくり

【具体的取組1-1-1】 防災

元年度 達成状況

【業績目標】

- 医療、福祉団体等、新たな主体と連携した自主防災組織による実践的な避難所運営訓練の実施
 - （目標）4地域 → （実績）7地域
- 協力企業等登録制度による協力企業の拡充
 - （目標）80社 → （実績）85社
- 新たな情報発信手段の確立
 - （目標）1ツール → （実績）1ツール
- 防災講座等の実施
 - （目標）30回 → （実績）79回



【具体的取組】

- 医療・福祉団体等、新たな主体と連携した自主防災組織による実践的な避難所運営訓練の実施：7地域
- 災害時における物資等の提供協力企業の拡充：4社（令和2年3月末時点85社）
- 災害時などの情報発信ツールとしてのLINEの運用：1ツール
- 地域・学校園等での防災講座等の実施：79回（内、学校園12回）

2年度 主な取組内容

- 自主防災組織が主体的に、小学校のみならず、中学校も含めた実践的な避難所運営訓練などを企画立案できるよう支援する。
- 東成区災害時協力企業等登録制度を核に、地域、各種関係機関、団体同士が防災について話し合える場づくりを、中学校の活用を協議する場等で実施する。



深江地域震災訓練



災害時協力企業ステッカー



東中本避難所開設

【具体的取組 1 - 2 - 1】

防犯・安全対策

元年度 達成状況

【業績目標】

- 防犯対策をはじめ、安全で安心なまちづくりが進んでいると感じる区民の割合
(目標) (実績)
50%以上 → 73% (区民アンケート)

目標達成

【具体的取組】

- 就学前児童の防犯啓発 (21 回)、子ども防犯教室等の開催 (8 回)
- 「安全・安心ミニフェスタ」の開催: 1 回
- 地域の見守り隊などと連携したあんパトによる地域巡回 (休校日以外ほぼ毎日)
- 自転車利用マナーアップ啓発 (26 回)
- 自転車盗防止キャンペーン、ひったくり防止カバー取付けキャンペーン (併せて 19 回)
- 青色防犯パトロール (朝・昼: ほぼ毎日、夜: 月 4 回)
- 鶴橋駅前自転車対策連絡協議会の開催 (1 回)

2年度 主な取組内容

- 子ども事案、街頭犯罪の抑止に向けて、警察等関係機関との連携のもと、地域の自主防犯活動を支援するとともに、防犯灯の設置等、防犯対策を推進する。
- 駅周辺については、街の美観を保ちつつ、歩行者や自転車が安全安心に通行ができるよう、警察・関係局等との連携のもと、地域主導の活動を促進する啓発活動等に取り組む。



子ども防犯教室



自転車利用マナーアップ啓発



ひったくり防止カバー取付
キャンペーン

課題2 教育環境と子育て支援の充実

【具体的取組2-1-1】 学校等との連携強化

元年度 達成状況

【業績目標】

- 区役所と連携した事業に満足と感じる学校の割合
(目標) 80%以上 → (実績) 100% (学校教育施策に関する学校関係者アンケート)

目標達成

【具体的取組】

- 区長と学校長との意見交換の実施：11回
- 教育行政連絡会の開催：4回
- 「学校協議会」への参加：37回
- 国際理解教育支援事業：海外技術研修員との交流 4校
：海外ボランティア経験者による出前講座 8校
- 地域におけるプログラミング教育支援事業：2校

2年度 主な取組内容

- 学校長との意見交換や教育行政連絡会等を通じ学校のニーズを把握し、学校が必要とする支援を行うとともに、国際理解教育の推進など学校と連携した取組みを実施する。



プログラミング教育支援事業（ロボット操作）



プログラミング教育支援事業（ゲーム製作）



海外でのボランティア経験者等による出前講座



海外技術研修員との交流

【具体的取組 2-1-2】 子どもの体力向上

目標達成

元年度 達成状況

【業績目標】

- 区役所と連携した事業について、児童・生徒が主体的に取り組んでいた学校の割合
(目標) (実績)
60% → 100% (学校教育施策に関する学校関係者アンケート)
- 区役所と連携した事業について、自校のニーズや課題を踏まえて取り組んだ学校の割合
(目標) (実績)
60% → 100% (学校教育施策に関する学校関係者アンケート)

【具体的取組】

- 小学生を対象に運動種目に応じた指導者による直接指導：90回

2年度 主な取組内容

- 学校のニーズに基づいた、多様な体力向上プログラムの提供を通じて、体力向上に取り組む児童数の増加を図るため、小学生を対象に、運動種目に応じた指導者による直接指導を学校授業等で行う。



なわとび指導



ハードル走指導



鉄棒指導



マット運動指導

【具体的取組 2-2-1】 子育てネットワーク構築支援事業

元年度 達成状況

目標達成

【業績目標】

- 行政や地域の子育て支援の取り組みに満足する子育て世代の区民の割合
 (目標) (実績)
 85%以上 → 86.8% (子育て支援イベント時、乳幼児健診時のアンケート)

【具体的取組】

(平成30年度末)→(令和元年度末)

- 「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」の登録者数：2,014人→2,322人
- 「ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア」6月22日開催：参加179世帯
- 「子育てふれあいサークル大・集・合！」7月3日開催：参加人数161人
- 「ひがしなりっ子すくすく・つながるうんどうかい」9月4日開催：参加こども数116人
- 東成区子ども・子育てプラザと共催事業
 「プラザフェスタ in 深江」10月28日開催：参加人数228人
 ※3月3日のプラザフェスタは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 情報発信：Facebook 336回(週平均6.5回)、メールマガジン：25回(月1回、臨時13回)
- 子育て家庭のニーズ把握のためのアンケート調査実施：乳幼児健診時6回、イベント時3回
- 子育て支援「専門分野別実務者会議」の開催：3回
- 教育・保育施設の利用者支援専門員の相談及び情報提供：1,128件

2年度 主な取組内容

- 「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」を充実し、利用者の拡大に取り組む。
- 地域の支援機関と連携した子育て支援イベントを実施することで地域の子育て家庭と地域のつながりを促進させる。
- 情報誌の発行やSNSを利用した子育て情報の発信を強化する。



ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア



東成区 子育てふれあいサークル大・集・合



ひがしなり子育て安心ブック

【具体的取組 3-2-1】 ライフステージに応じた健康づくり事業

元年度 達成状況

【業績目標】

- 健康づくりに関する取り組みに興味を持つ者の割合
(目標) (実績)
68%以上 → 80% (区民アンケート)

目標達成

【具体的取組】

- 食生活推進員協議会と連携し、区内小中学校での食育講座の実施：5回
- 健康づくり講演会の開催：1回
- 高齢期、壮年期啓発リーフレットの作成、配布
- 百歳体操体験講座の開催による会場の新規開拓、百歳手帳の配布と交流会開催による継続支援：21会場、23グループ
- 健康づくり推進「専門分野別実務者会議」の開催：3回
- 特定健診啓発物品（クリアファイル）及び健診案内（保存版）等を各イベントで配布

2年度 主な取組内容

- 新型コロナウイルス感染症感染予防の働きかけを行いながら、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組める環境づくりを推進する。
- 介護予防活動として「いきいき百歳体操」の普及啓発および継続開催を促進する。
- 令和元年度からの取り組みである食生活改善推進員協議会の協力による低栄養のリスクなどについてのミニ講座や小中学生への食育に関する知識の普及を実施する。
- 運動・栄養の情報提供の場として、健康づくり講演会を食育展と同時開催とし、幅広い年代層が参加できるような企画開催する。



いきいき百歳体操の会場の様子



中学校での食育講座の様子

課題4 まちの魅力向上

【具体的取組4-1-1】 地域課題解決のための企業と地域・学校等による連携の促進

元年度 達成状況

【業績目標】

- ・「ひがしなり企業区民連携フォーラム」参加企業数
(目標) (実績)
20社以上 → 45社
- ・課題解決に向けて取組みを始めた件数
(目標) (実績)
5件 → 6件

目標達成

【具体的取組】

- ・ホームページ、Facebook等により、フォーラムの取組みを発信するとともに広く参画を募った：通年
- ・「ひがしなり企業区民連携フォーラム(kickoff! ひがしなりソケット)」の開催：1回
- ・企業に対するCSR/CSVノウハウ取得支援事業
ひがしなりソケットLAB.：5回
ひがしなりソケットLAB.2期生のアイデア発表&1期生の実践報告会の開催：1回

2年度 主な取組内容

- ・ひがしなり企業区民連携フォーラムによりマッチングした企業、団体等が、地域社会課題解決に取り組み、成果について発表するイベントを開催する。
- ・ひがしなり企業区民連携フォーラムの3年間の事業成果を振り返った報告書を作成するとともに、広く周知を図るための報告会を開催する。



ひがしなりソケットLAB.成果発表会



ひがしなりソケットLAB.ワークショップ

【具体的取組 4-1-2】「東成区の地域資源」魅力発信事業

元年度 達成状況

【業績目標】

- 東成区に製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを知っている区民の割合
(目標) (実績)
50%以上 → 67% (区民アンケート)
- 「モノづくり体験フェスタ」の参加者数
(目標) (実績)
500人以上 → 未測定 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

目標達成

【具体的取組】

- 「わが町工場見ため隊」(工場見学)、「モノづくり体験フェスタ」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 大阪市立大学と連携を行い、東成区の地域資源を魅力的に発信するための Web 地図コンテンツを作成

2年度 主な取組内容

- 区の特徴である「モノづくり」にスポットをあて、モノづくり企業と触れ合う機会を提供することにより、次世代を担う人材の育成に取り組む。
- モノづくりをはじめとする地域資源を活用し、東成区の魅力を効果的に情報発信していく。



わが町工場見ため隊



東成子どもモノづくり体験フェスタ



地図アプリを活用したまち歩き

【具体的取組 4-1-3】 市民協働による地域課題解決に向けた活動の活性化

元年度 達成状況

【業績目標】

- 各地域の提案事業が地域活動の担い手不足の解消や、地域コミュニティの活性化につながると感じる区民の割合

(目標)

50%以上

(実績)

→ 72.3% (事業実施地域アンケートの平均)

目標達成

【具体的取組】

- 区が設定したテーマに基づく、地域課題に沿った提案事業を行った地域：9 地域
- 実施事業は、区ホームページや広報紙等で周知し、効果的な取組みとした。
- 事業報告会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため成果物資料等を通じた事例共有とし、今後の活動活性化の一助とした。

2年度 主な取組内容

- 各地域団体が持っている様々な資源やノウハウを活かした提案事業の2年間の成果を活用し、まちづくりセンターとも連携しながら地域課題の解決に取り組んでいく。



取組みから誕生した地域活動紹介集やチラシ等



地域を花でいっぱい！ (東小橋 Flower Ring)



地域住民参加型イベントのチラシや地域の大人、若者、子どもたちの声を集めた報告集



近隣施設(企業)とコラボでグローブづくり (東中本スポーツまつり)

【具体的取組 4-1-4】 子どもたちと体験するSDGs

元年度 達成状況

【業績目標】

- ・「ひがしなり環境・SDGs体験フェスタ」等の参加人数
(目標) (実績)
延べ1000人以上 → 1670人

目標達成

【具体的取組】

- ・「ひがしなり環境・SDGs体験フェスタ」の開催：屋外1回 屋内1回
- ・間伐材などを利用した木工体験教室の開催：3日間

2年度 主な取組内容

- ・SDGs（持続可能な開発目標）や森林整備・木材の循環利用などの理解促進につながるよう、幅広い年代の子どもたちと保護者が様々な角度から森林環境について考え学習する機会を創出する。



ひがしなり環境・SDGs
体験フェスタ（その1）



ひがしなり環境・SDGs
体験フェスタ（その2）



木工体験教室